



遠隔の丘

由利本荘市立子吉小学校
学校だより
第 15 号
令和5年10月5日

「前期 終業式」 ～前期を振り返って～

今日で、1年の半分が終わったことになります。前期を振り返って見ると、新型コロナウイルス感染症の5類移行以降、5月の運動会、6月の5年自然教室、9月の6年修学旅行をはじめ、様々な学校行事を予定どおり行うことができたことを、本当にありがたく思います。これも、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様のご理解、ご協力のお陰と感謝しております。



子どもたちは、前期の頑張りが記された通知表「こよし」を持ち帰りますので、必ずお家の人と一緒に目をとおし、前期を振り返り、頑張ったところを褒めて、後期への意欲アップに繋げてください。小さなことでも褒めてください！

前期終業式 代表児童の発表 「前期に頑張ったことと後期に頑張りたいこと」

1年 須藤 ○○ さん

1年生の1年間が半分過ぎ、授業や教室では、初めてのことがたくさんありました。その中でわたしは、二つのことを頑張りました。

一つ目は、席書会です。上手に書けるように、学校や家でたくさん練習したら、金賞を取ることができました。わたしの書いた字が、カダーレに貼ってあるのを見たとき、とてもうれしかったです。2年生の席書会も頑張りたいです。

二つ目は、授業中先生のお話をしっかり聞くことです。先生が教えてくれたことが分かって、できるようになるととてもうれしいです。授業中は、しっかりお話を聞いて頑張って、休み時間や、お家では楽しく遊びます。授業参観では、お父さんとお母さんに、きちんと頑張っているところを見せられてよかったです。

後期には、二つのことを頑張りたいと思います。一つ目は、あいさつです。友達から「おはよう。」と言われるとうれしくなります。相手からあいさつをされると、やさしい人だと分かって安心します。自分のことが嫌じゃないと分かって仲間になったような気持ちになって、楽しく過ごすことができます。みんなにも同じ気持ちになってもらいたいので、自分からあいさつできるようになりたいです。

二つ目は、早寝早起きです。この前、早起きしていつもより早く学校の準備ができたとき、わたしもお家の人もいい気持ちで、家を出発することができました。たくさん寝ないと学校で頑張れないので、これからも続けたいです。たくさん寝て、もっと大きくなれたらいいと思います。

1年生は、まだ半分あるので、立派な2年生になれるように、頑張ります。



3年 東海林 ○ さん

3年生になったとき、ぼくは目標をもちました。それは、「苦手なことも全力で頑張る」です。

3年生の校外学習で、長谷寺というお寺に行きました。「こんなことを聞いたら笑われるかな。」と思いましたが、ご住職さんに質問をしました。ご住職さんは、にっこり笑って、「とてもいい質問だね。」と喜んでくれました。自分が、だめかもしれないと思ったことを認めてもらうと、とてもうれしい気持ちになることが分かりました。

算数の授業で、緊張したけれど、自分から進んで発表することができました。学級の友達が、ぼくの話に付け足しをして、話合いが進みました。ぼくは、話してよかったと思いました。恥ずかしがらないで、きちんと自分の考えを話すことの大切さを感じました。前期は、3年生の初めのぼくより、考えて行動することができるようになったと思います。そして、自信をもつことができました。

後期のめあては、「毎日挑戦する」です。できるか心配で、上手くできないこともあります。苦手なこともあります。でも、自分の得意なことを生かして、色々なことに、挑戦したいと思います。そのために、行動する前によく考えて取り組みたいです。後期は、マラソン大会やフェスティバルなどの学校行事があります。また、学習も難しくなってくると思います。挑戦する気持ちを忘れずに、頑張りたいです。



ぼくが前期に頑張ったことは二つあります。

一つ目は、委員会です。ぼくは放送委員会で放送当番をたまに忘れてしまったことはありましたが、毎週の当番の日に、全校のみなさんが快適な生活を送れるよう、明るく元気な声を心掛けて放送してきました。その頑張りのお陰で、苦手なセリフもすらすら読めるようになりました。これからもみなさんの役に立てるよう、今まで以上に頑張りたいです。



二つ目は、運動会での黄組の団長です。初めての団長、みんなをまとめ心一つにし優勝に導けるか不安でした。ですが、度重なる練習で声をからしても練習を続け、他の色のライバルと共に競い合い高め合うことで、ぼくの不安も消えていき、みんなと心一つにし、本番に臨めました。声は本調子ではなかったけれど、応援合戦は大成功でした。これからも、何かに取り組むときは、全力で頑張りたいです。

次に、後期に頑張りたいことです。ぼくが頑張りたいことは、二つあります。

一つ目は、スポ少です。6年生主体の大会ももう少なくなり、5年生たちが主体となってきました。ですが、4年生以下の後輩は、まだまだ心配なところがたくさんあります。ぼくはライトとレフトなら少し、コーチならたくさんの経験があります。その経験を生かし、4年生以下の後輩もチームの主力になれるように教えることを頑張りたいです。

二つ目は勉強です。ぼくには、国語や社会、家庭科など苦手な教科がたくさんあります。これらの教科には、はっきりした答えが無く、自分の意見を書きましようという問題が多くあるので、どう書くのが正しいのかなと考えてしまい、いつもの想像力が使えません。そこで、前にやった問題を振り返り、はっきりした自分の意見をもって授業でも積極的に発表したり書いたりし、物作りなどにも発想をよく取り組んだりして、苦手な教科を克服できるように頑張りたいです。

以上のことを心に刻み、後期も楽しく学校生活を送りながら、卒業式に向けて頑張っていきたいです。

3年 校内授業研究会

9月26日(火)に、今年度、2回目の校内授業研究会がありました。3年生が、算数科の棒グラフの学習に取り組みました。

1目盛りの大きさが異なる三つの棒グラフを比べ、似ているところ・違うところを視点にして話し合いました。さらに、それぞれのよさを見つけ、「目的や最大の値に応じて適切なグラフを選択するとよい」ということをまとめました。

一人一人がしっかりと学習に取り組み、自分の考えを表現する様子に感心しました。



9月 なかよしタイム

9月27日(水)に、夏休み明け初の「なかよしタイム」がありました。

6年生が、縦割り班の1～6年生全員が楽しめるように様々な企画を立て、昼休みに班別に校内色々な場所で活動をしました。お絵描きクイズや影絵、ドッチボールやだるまさんが転んだなどに取り組み、どの班も楽しそうな声や笑顔であふれていました。



「学校保健委員会」 関連する4つの課題

9月27日(水)に、PTA会長・副会長、学校医の佐藤先生や薬剤師さんをお招きし、学校保健委員会を開催しました。健康診断や生活アンケート、アウトメディア・デーの結果等から、本校の課題として、①肥満傾向の増加 ②視力低下 ③睡眠時間(睡眠衛生教育)、④メディア利用時間の健康への配慮の4つが挙げられました。

コロナ禍は終息に向かっているものの、今夏の猛暑による子どもたちの屋外での活動が制限され、運動量が足りないために体重が増加したこと。適度な疲労感が無いために質のよい睡眠が取れていないこと。さらに、暑さを避け室内でのメディア使用時間が長くなり、視力低下に繋がっていること。4つの課題が個別に独立しているのではなく、相互に関わり合っていることなどが話題になりました。

これらの状況を踏まえた問題点についても理解を深めることができました。引き続き、保健日より等をとおして解決につながる情報をお知らせして参りますので、ご協力をお願いいたします。